

項目		説明
試料・情報の 利用目的 及び 利用方法	研究課題名	患者血清を用いた新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 病態に関わる蛋白質・ペプチドの調査
	研究目的	重症化予測可能なバイオマーカー開発および Long-COVID の原因探索
	研究対象者	2021 年 8 月 30 日から 2022 年 12 月 31 日に当センターにて入院治療を受けた SARS-CoV-2 陽性患者。
	研究期間	西 暦 2021 年 9 月 13 日 ~ 西 暦 2023 年 3 月 31 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input checked="" type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物 (尿・便) <input type="checkbox"/> その他 (記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の 管理について の責任者	当センター 研究責任者	築地 淳 (感染症内科/感染制御室)
試料・情報を 利用する者の 範囲	当センターで の実施診療科/ 部局等	共同研究者の所属する臨床研究所・呼吸器内科・腫瘍内科・歯科口腔外科 および感染症内科)
	共同研究の場 合、共同研究機 関および各施 設での研究責 任者	なし